



文学の香り漂うパリの空の下

ヴィクトル・ユゴー、アレクサンドル・デュマが住んだ町



2012年7月、雨上がりのセーヌ川からパリの文学の舞台を訪ねて感傷に浸った。「レ・ミゼラブル」「三銃士」(右の台座、上はデュマ)・・・どれも青春時代の魂を燃え立たせた作品でした。



右下：パリ郊外にあるユゴー文学記念館で思い出を留めました。

